

【別冊】 各施策工程表(アクションプラン)

2025年日本国際博覧会来場者輸送対策協議会

2023年●月

大阪・関西万博 来場者輸送具体方針(アクションプラン)第2版



目次

■鉄道・バス

■主要3ルートにおける適切な来場者輸送

□主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上

□主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行

□桜島駅バスターミナルの整備

□雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

□夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)

□会場外駐車場の運用

□会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

□MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

□船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

□働きかけTDM

主要3ルートにおける適切な来場者輸送

➤ 取組概要

- Osaka Metro中央線、JR桜島線(鉄道+シャトルバス)、淀川左岸線(2期)の主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要3ルートの輸送力を踏まえた分散誘導(平常時・異常時)

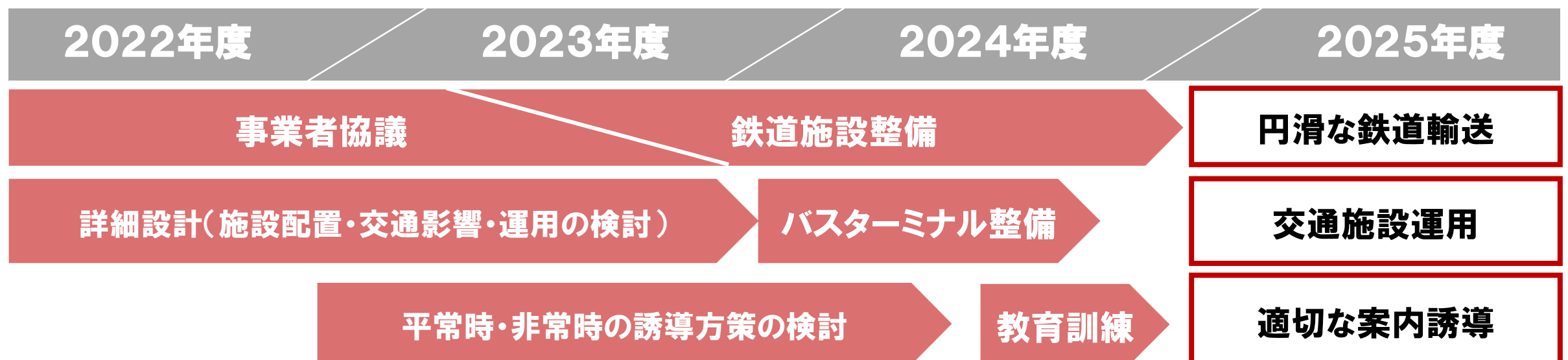
➤ 取組内容

- Osaka Metro中央線の(仮称)夢洲駅延伸、Osaka Metro中央線・JR桜島線の運行増強や、弁天町駅等の乗換施設整備による鉄道輸送ルートの確保
- それを補完する主要鉄道ターミナルと会場を結ぶ、淀川左岸線(2期)ルートや、桜島駅バスターミナル整備によるバス輸送ルートの確保
- 各ルートの輸送力に応じた来場者誘導方策と危機事象への対応を検討

➤ 実施主体

- 博覧会協会、鉄道事業者、バス事業者

➤ 工程表



取組みイメージ

・主要3ルートへの輸送力に応じた輸送施策の検討

例示：①Osaka Metro中央線の新設区間(夢洲～コスモスクエア)の運賃については、
②JR桜島線+シャトルバスの利用と平準化が図られるものとなるよう、関係機関で検討

阪神高速淀川左岸線(1期・2期)
(新大阪駅・大阪駅発のシャトルバス)
・定時制を確保した高密度な運行

【鉄道】

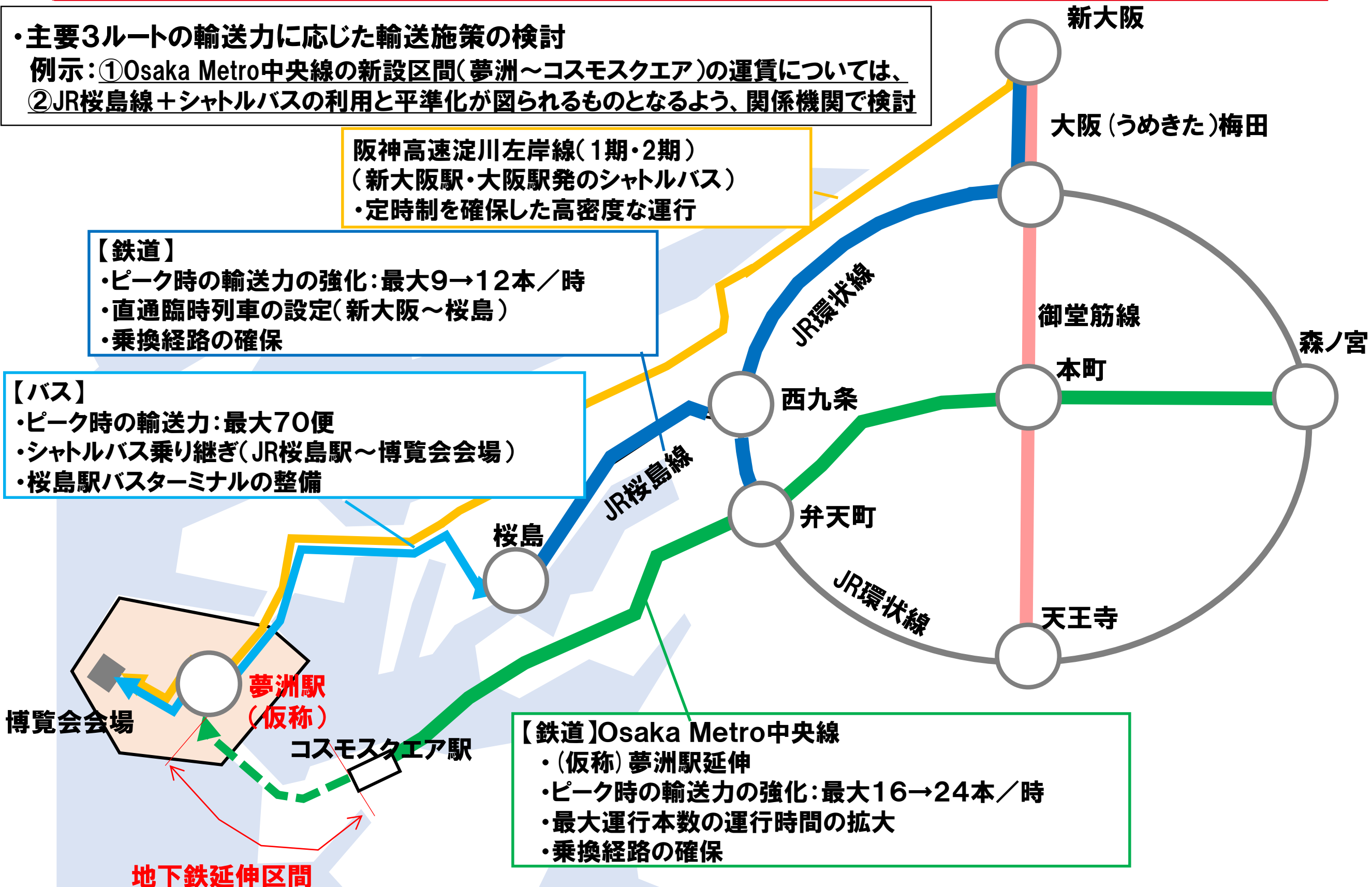
- ・ピーク時の輸送力の強化:最大9→12本/時
- ・直通臨時列車の設定(新大阪～桜島)
- ・乗換経路の確保

【バス】

- ・ピーク時の輸送力:最大70便
- ・シャトルバス乗り継ぎ(JR桜島駅～博覧会会場)
- ・桜島駅バスターミナルの整備

【鉄道】Osaka Metro中央線

- ・(仮称)夢洲駅延伸
- ・ピーク時の輸送力の強化:最大16→24本/時
- ・最大運行本数の運行時間の拡大
- ・乗換経路の確保



目次

■鉄道・バス

□主要3ルートにおける適切な来場者輸送

■主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上

□主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行

□桜島駅バスターミナルの整備

□雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

□夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)

□会場外駐車場の運用

□会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

□MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

□船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

□働きかけTDM

主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上

➤ 取組概要

- 交通利用に不慣れな来場者にもわかりやすい案内を実現するために事業者と博覧会協会が連携した案内誘導方策を検討し実施する
- デジタルサイネージ、タブレット端末等を用いた来場者への情報提供
- 外国人来場者にもわかりやすい多言語対応

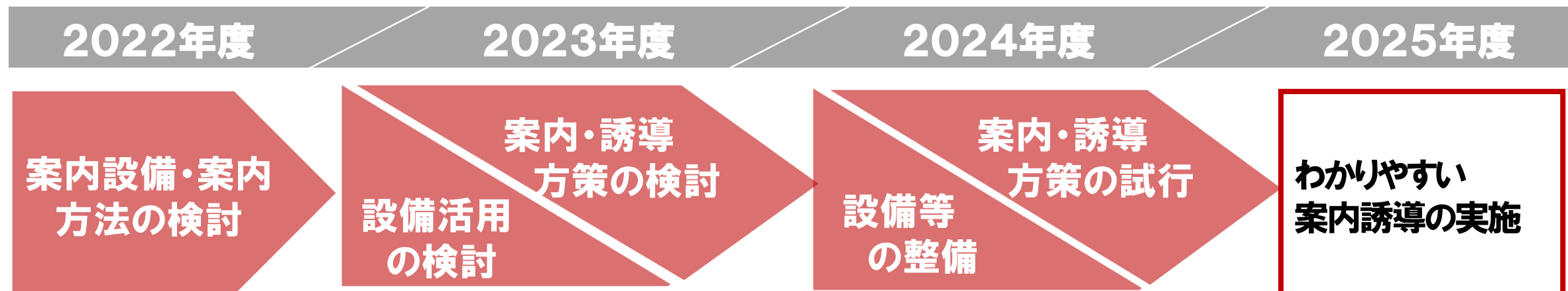
➤ 取組内容

- 駅案内設備や係員の案内方法の把握と今後の取り組みの検討
~2022年度に実施済み
- わかりやすい駅乗り換え案内サイン、駅サイネージ等を用いた情報提供による案内方策の検討
- 事業者及び博覧会協会によるHP・アプリ等による円滑な案内・誘導方策の検討
- 事業者と博覧会協会の連携による案内方策の試行
~2024年度第4四半期まで実施

➤ 実施主体

- 博覧会協会、鉄道事業者、バス事業者

➤ 工程表



取組みイメージ

わかりやすい乗り換え設備



行先がわかりやすい床面サイン



情報端末による案内・情報配信



デジタルサイネージによる万博アクセス関連の交通情報等の連携



乗換駅の混雑状況ライブ配信



HP・アプリへの情報配信

目次

■鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上

■主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行

- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)
- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

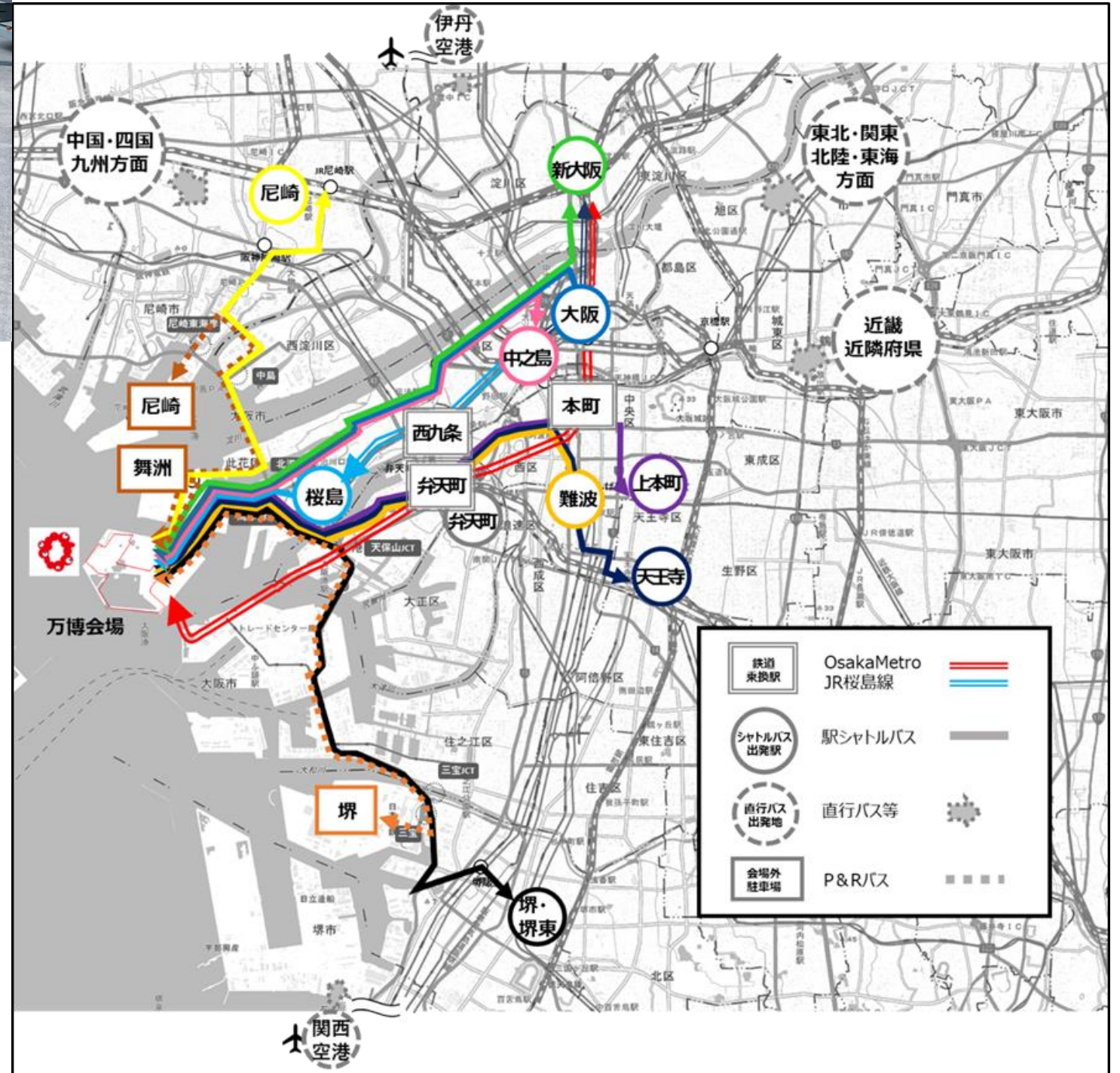
□その他

- 働きかけTDM

シャトルバス発着場の整備～主要鉄道ターミナル発着場、会場ターミナルのイメージ～



※駅発着場のイメージ



目次

■鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行

■桜島駅バスターミナルの整備

- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)
- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

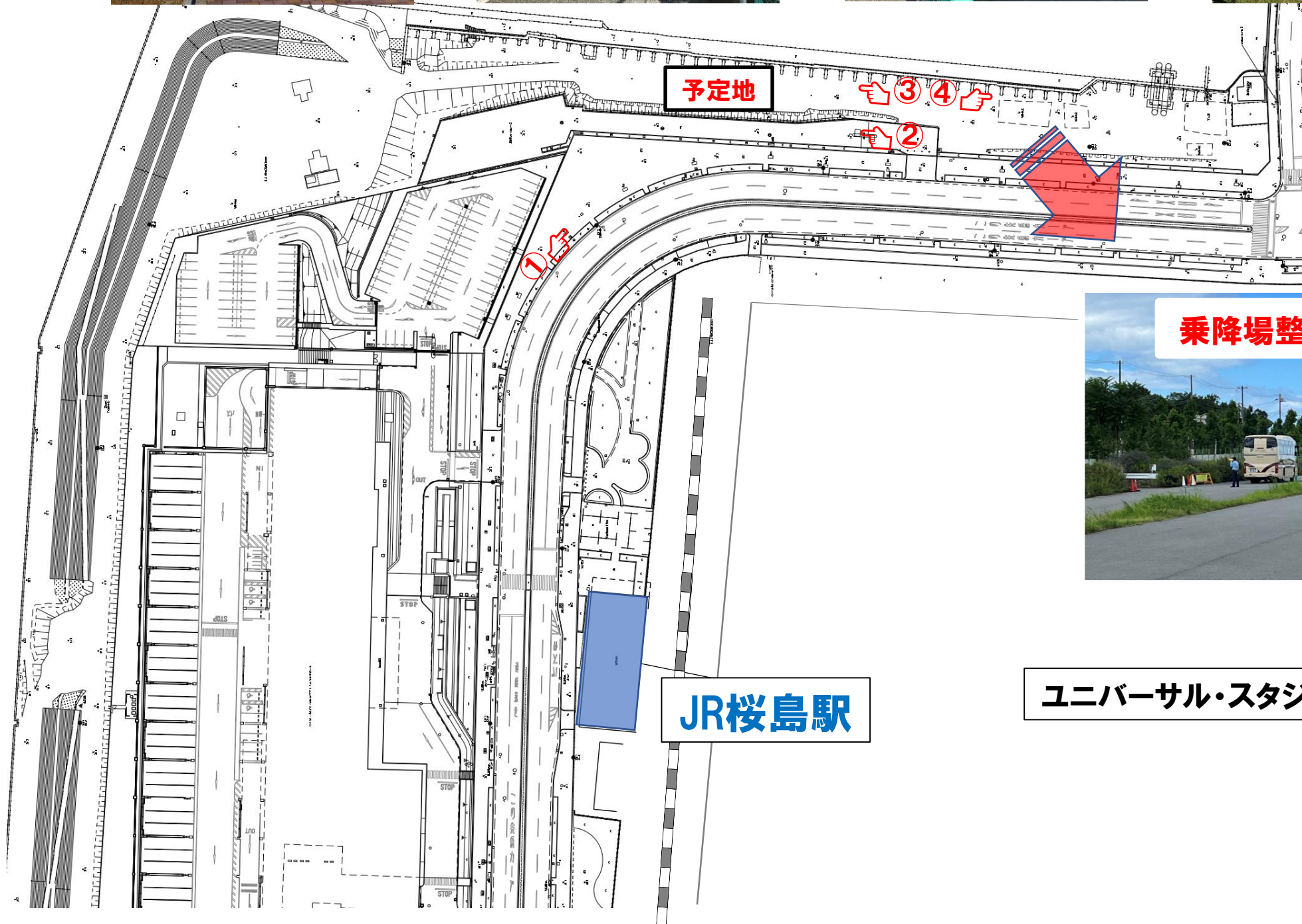
□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

桜島駅シャトルバス発着場(予定地)



JR桜島駅

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

目次

■鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備

■雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

- 夢洲内交通施設の運用（駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス）
- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

取組概要

- 鉄道からバスへの乗り換え等の輸送能力が大きく異なる箇所、鉄道相互の乗り換えであっても、駅の構造が複雑である等、雑踏災害に注意が必要な箇所において、要員を配置する等による適切な警備誘導

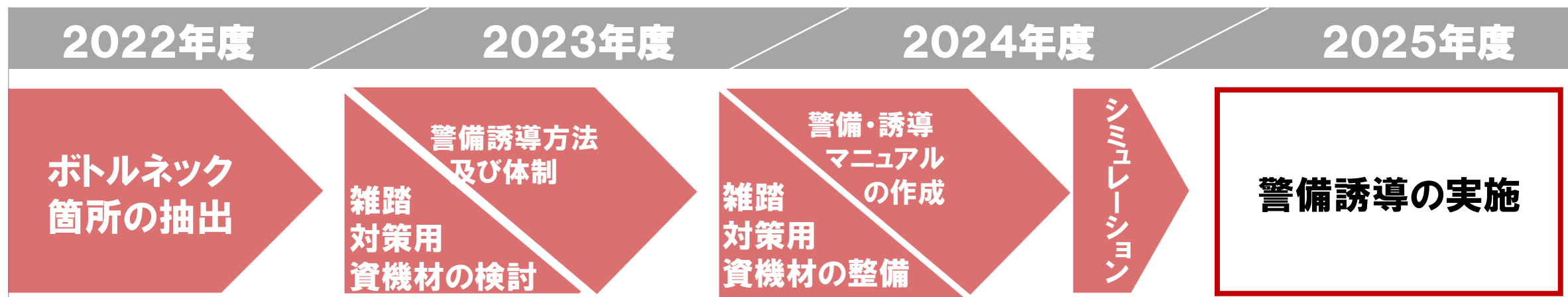
取組内容

- 桜島駅における列車から降車してシャトルバスに乗車する際の警備誘導
- Osaka Metro本町駅における各路線間乗り換え時の警備誘導
- JR弁天町駅及びOsaka Metro弁天町駅における乗換時の警備誘導
- JR西九条駅のホーム滞留、Osaka Metro(仮称)夢洲駅の警備誘導
- 上記箇所を中心とした雑踏対策
 - 1)動線(1~3次動線)の設定
 - 2)ホーム、コンコース、階段等滞留が予想される場所での処理容量及び人流整理
 - 3)警備・誘導員の適切な配置
 - 4)雑踏対策用資機材等の整備(案内表示、メガホン等)
- 警備・誘導マニュアルの作成、シミュレーション(図上訓練) ~2024年度第4四半期まで実施

実施主体

- 博覧会協会、鉄道事業者、バス事業者

工程表



取組みイメージ

人流の整流化



動線の設定・案内誘導員の配置



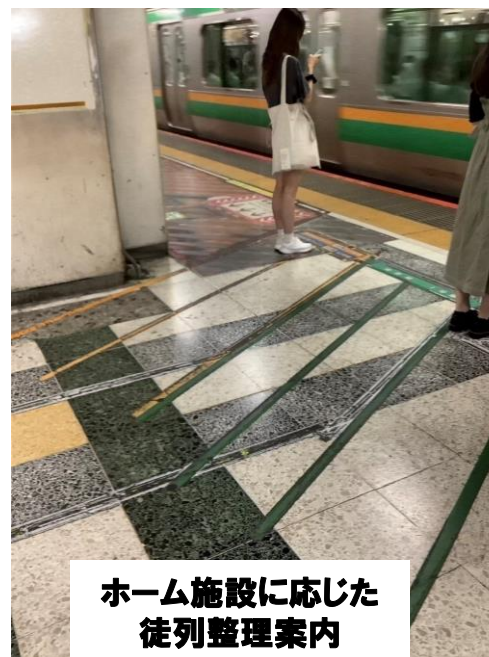
バス乗車時の誘導

車内ドア付近の滞留解消・案内表示等の整備



車内奥は余裕有

車両ドア付近での滞留解消への呼びかけ



ホーム施設に応じた
徒列整理案内



降車及び徒列整理案内

目次

□鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

■道路

■夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)

- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

夢洲内交通施設の運用 (駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)

➤ 取組概要

- 駅シャトルバス、P&Rシャトルバスについては、会場西ゲート前に設置する夢洲第1交通ターミナルで乗降
- 中長距離直行バス、団体バスについては、予約制の乗降場である夢洲第2交通ターミナルで乗降
- 舞洲に団体バスが待機する場合に必要な駐車場を設置

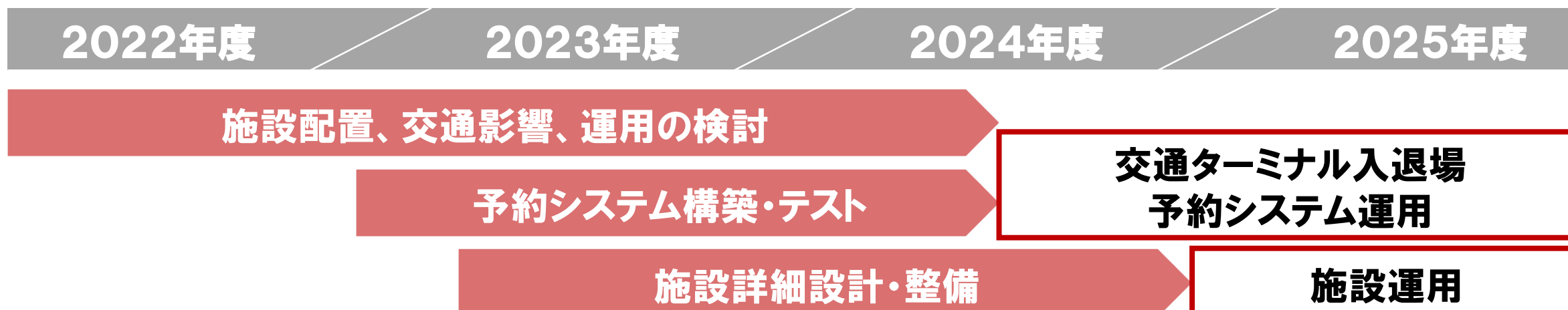
➤ 取組内容

- 施設配置、交通影響、運用の検討 ~2024年度第2四半期まで実施
- 予約システム構築・テスト 2023年度第1四半期~2024年度第2四半期まで実施
- 施設詳細設計・整備 2023年度第2四半期~2024年度第4四半期まで実施

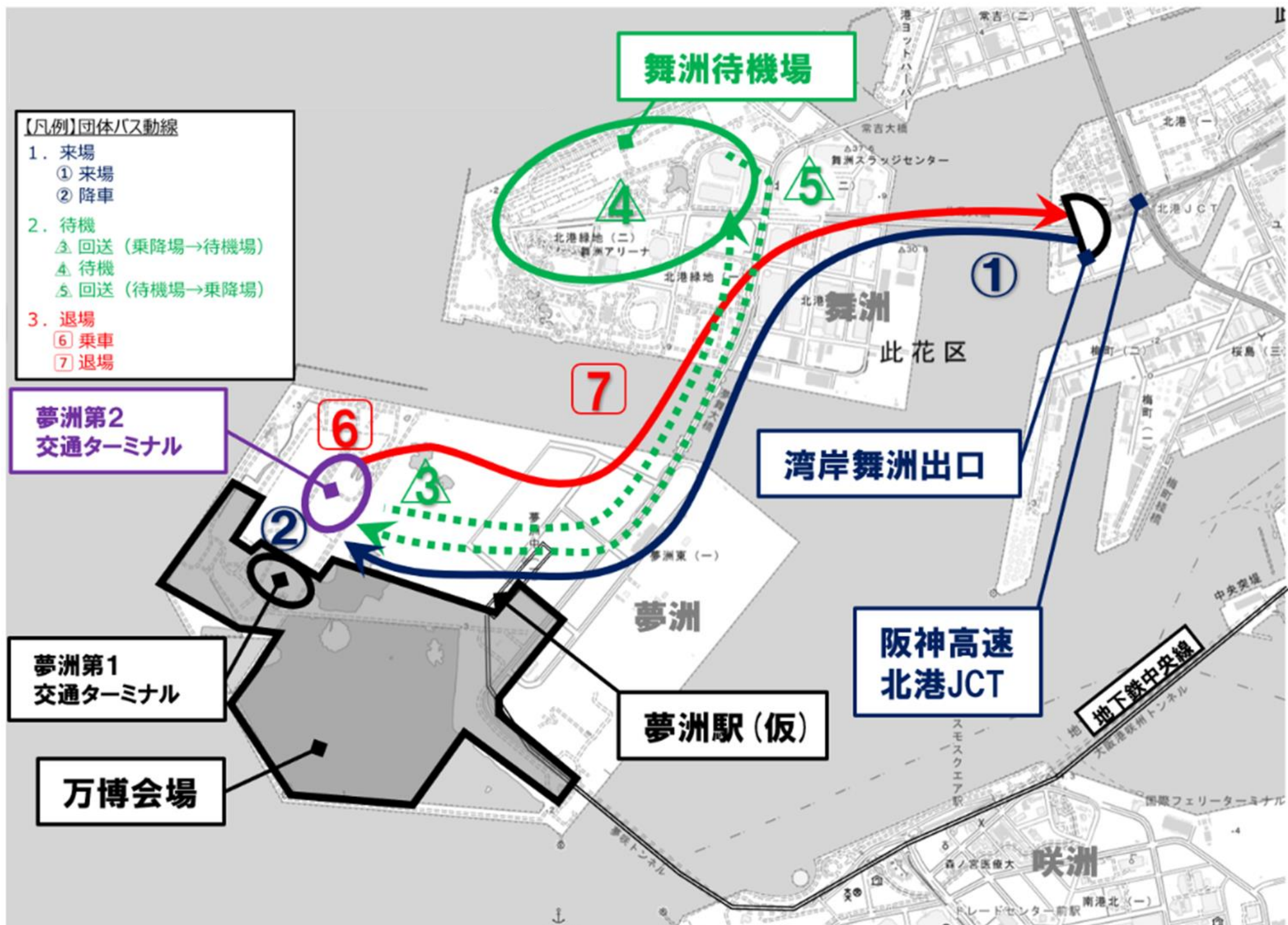
➤ 実施主体

- 博覧会協会

➤ 工程表



団体バスの運用イメージ



※2023年2月開催「2025年大阪・関西万博 教育旅行説明会資料」より抜粋
 ※位置、レイアウトは今後変更の可能性有

目次

□鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

■道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)

■会場外駐車場の運用

- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

会場外駐車場の運用

➤ 取組概要

- 自家用車利用による来場者のアクセスは、舞洲、尼崎、堺の会場外(P&R)駐車場の利用によるシャトルバス連絡を実施
- 会場および駐車場周辺の物流等の交通への影響に配慮するため、駐車場入庫時間予約制度により予約枠を道路交通容量に応じたものとし、時間来場者数のピークを平準化

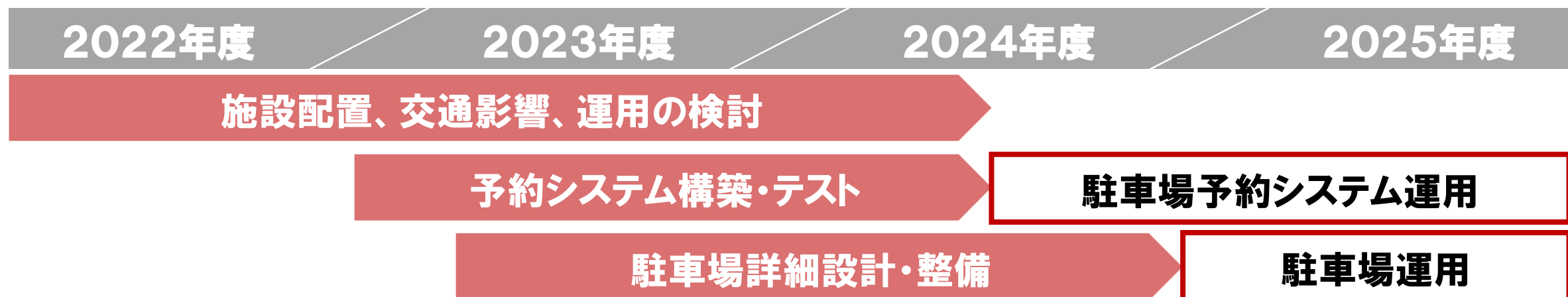
➤ 取組内容

- 施設配置、交通影響、運用の検討 ~2024年度第2四半期まで実施
- 予約システム構築・テスト 2023年度第1四半期~2024年度第2四半期まで実施
- 駐車場詳細設計・整備 2023年度第2四半期~2024年度第4四半期まで実施

➤ 実施主体

- 博覧会協会

➤ 工程表



目次

□鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

■道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)
- 会場外駐車場の運用

■会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

会場外駐車場周辺の交通誘導

➤ 取組概要

- 会場外駐車場の利用は、来場者交通による一般道や周辺地域への影響低減の観点から、最寄りの阪神高速の出口の利用を推奨
- 来場者に対し、阪神高速の環状線等、大阪中心部の混雑箇所を迂回する交通誘導を実施
- 雑踏等に備えた警備誘導として、入退場時における出入口等への交通集中に備えて、要員を適切に配置
- 駐車場予約システム等を活用した案内や現地への案内標識等の設置により誘導

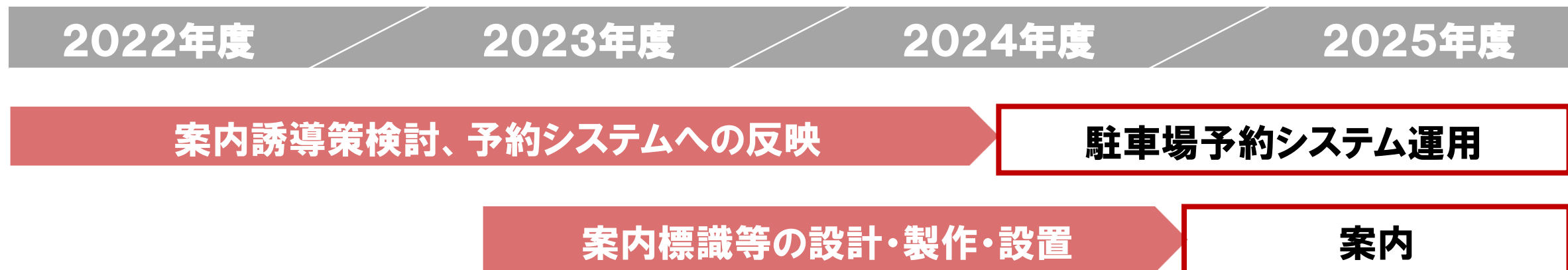
➤ 取組内容

- 案内誘導策検討、予約システムへの反映 ~2024年度第2四半期まで実施
- 案内標識等の設計・製作・設置 2023年度第2四半期~2024年度第4四半期まで実施

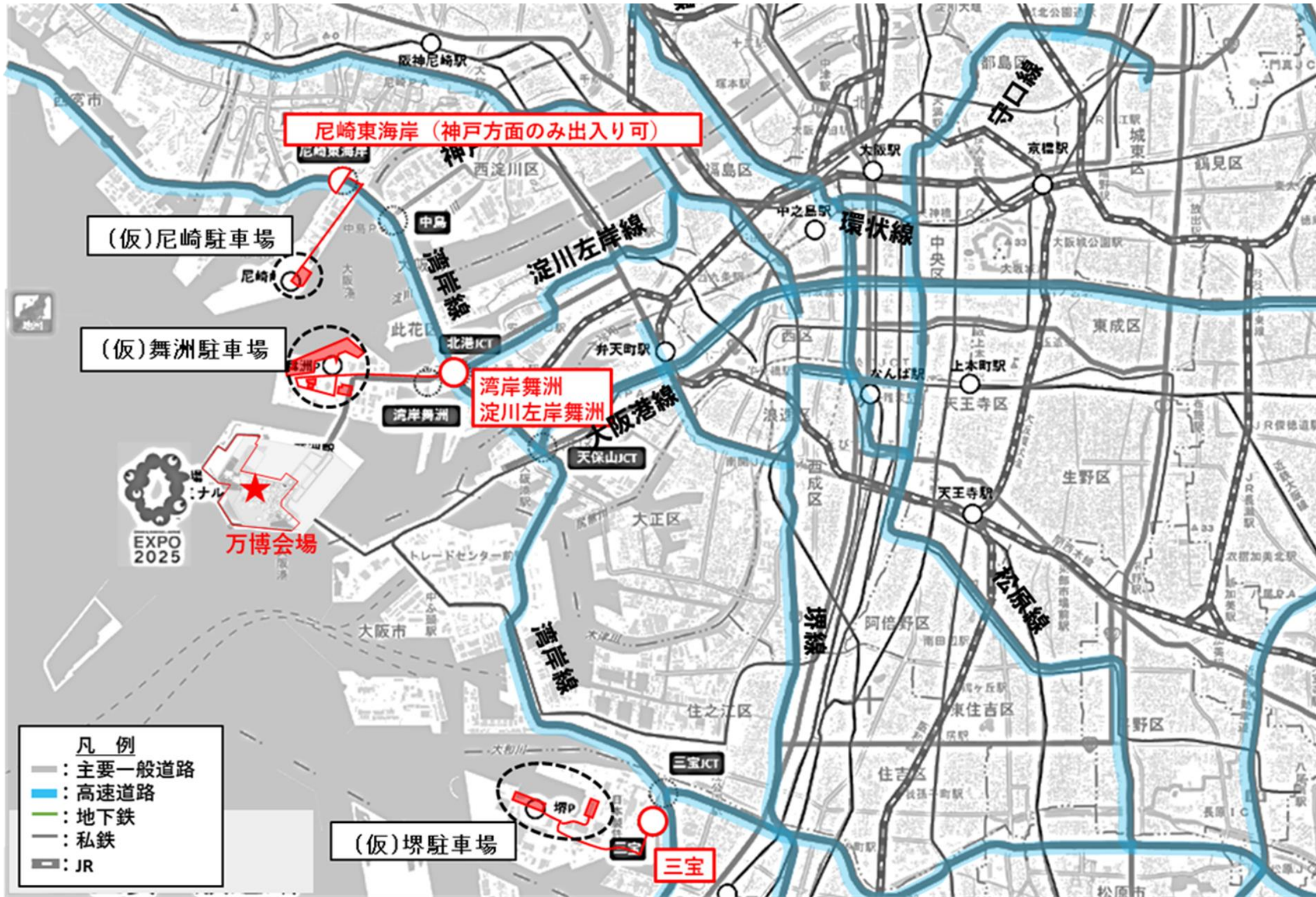
➤ 実施主体

- 博覧会協会及び関係機関

➤ 工程表



会場外駐車場最寄りの阪神高速道路出口からの来場を案内・誘導



目次

□鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)
- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

■輸送円滑化

■MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

➤ 取組概要

- アプリケーションや公式HP等を通じた情報提供
- 関西MaaSや道路交通情報等と連携した情報提供
- 会場内や交通ターミナルにおけるデジタルサイネージ等による情報提供
- 来場者に対する退場時間の平準化を促す情報提供

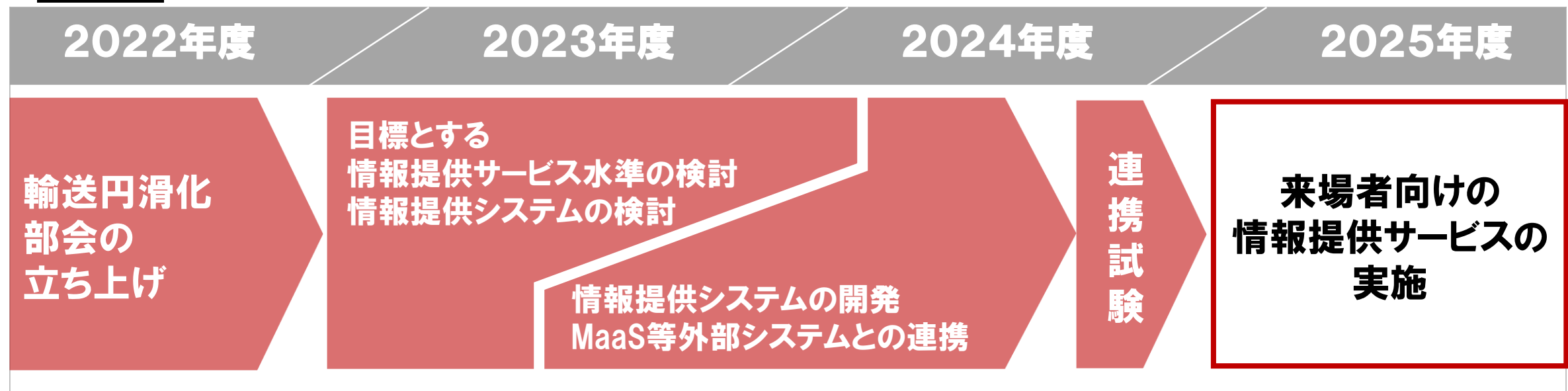
➤ 取組内容

- 来場者輸送対策協議会 輸送円滑化部会における検討 ～2024年度第4四半期まで実施
- 来場者向けの情報提供システムの検討 ～2024年度第3四半期まで実施
- MaaS等外部システムとの連携の検討 ～2024年度第3四半期まで実施

➤ 実施主体

- 推進組織(博覧会協会、公共交通事業者、高速道路会社、府、市、国)

➤ 工程表



目次

□鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)
- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

■水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

□その他

- 働きかけTDM

船舶運航による水上アクセスルートの整備

➤ 取組概要

- 会場が島であるというロケーションを活かした船によるアクセスルートの導入
- 民間旅客船による夢洲と周辺地域(天保山・ユニバーサルシティポート、大阪市内河川、神戸、淡路島、等)を結ぶ航路の開設

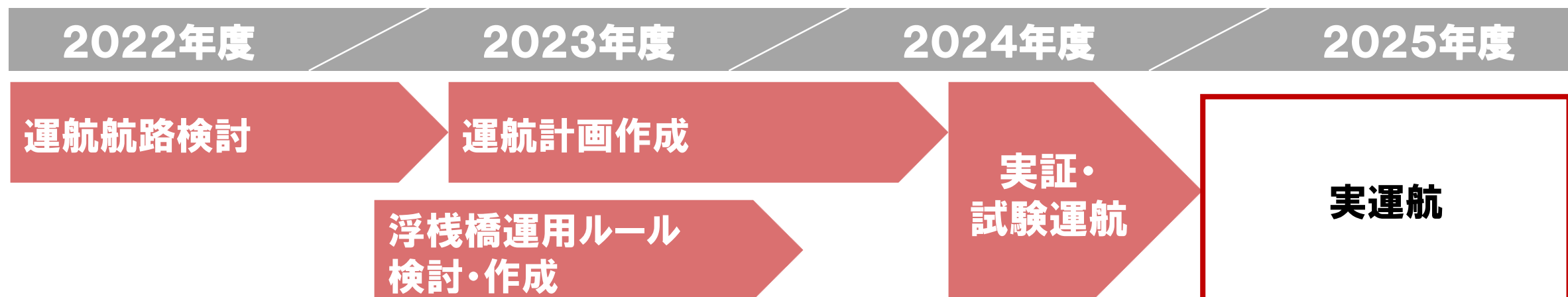
➤ 取組内容

- 運航航路検討 2023年度上期
- 運航計画・浮棧橋運用ルール検討・作成 2023年度中
- ※定期航路の場合
- 実証・試験運航 2024年度下期

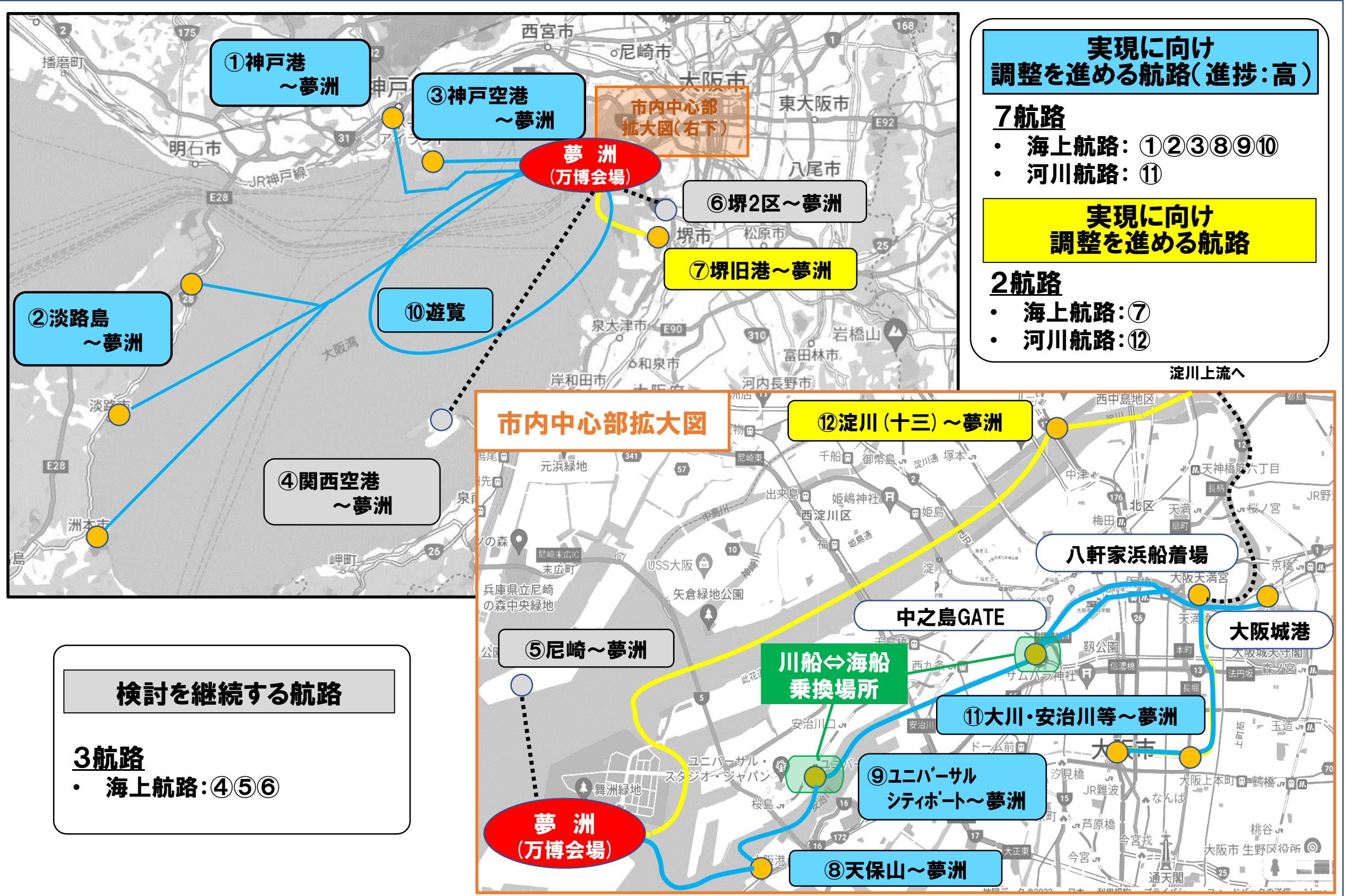
➤ 実施主体

- 旅客船社、大阪港湾局、博覧会協会

➤ 工程表



航路検討状況



目次

□鉄道・バス

- 主要3ルートにおける適切な来場者輸送
- 主要駅及び交通ターミナルにおける情報提供及び移動円滑性の向上
- 主要鉄道ターミナルからのシャトルバス運行
- 桜島駅バスターミナルの整備
- 雑踏等に備えた警備誘導(鉄道・バス)

□道路

- 夢洲内交通施設の運用(駅・P&Rシャトルバス、中長距離直行バス、団体バス)
- 会場外駐車場の運用
- 会場外駐車場周辺の交通誘導

□輸送円滑化

- MaaS等との連携による来場者向けの情報提供サービスの実施

□水上輸送

- 船舶運航による水上アクセスルートの整備

■その他

- 働きかけTDM

働きかけTDM※

➤ 取組概要

- 万博交通と通勤や物流等の一般交通が輻輳するため、住民や企業等の交通行動を見直す取組を関係者が一体となって協議・調整し、円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立を目指す

➤ 取組内容

- 一般交通の抑制、分散、平準化を目的としたTDMの働きかけに関する協議や調整等を行う
- 働きかけTDMの対象・メニューを整理し、対象となる関係機関・企業への協力を要請
- 広く周知・広報を行い、取り組みに対する理解の深度化を図る
- 万博開催までに試行を行い、効果を分析・検証し、改善点があれば改善する

➤ 実施主体(2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議)

- 委員:大阪府知事、大阪市長、博覧会協会事務総長、関西経済連合会会長、大阪商工会議所会頭、関西経済同友会代表幹事
- 協力委員:近畿経済産業局長、近畿地方整備局長、近畿運輸局長、関西鉄道協会会長、近畿バス団体協議会会長

※ TDM(交通需要マネジメント)とは、Transportation Demand Management の略で、既存の交通システムの利用効率を最大化する目的で移動者側に行動変更を促す諸施策

➤ 工程表

